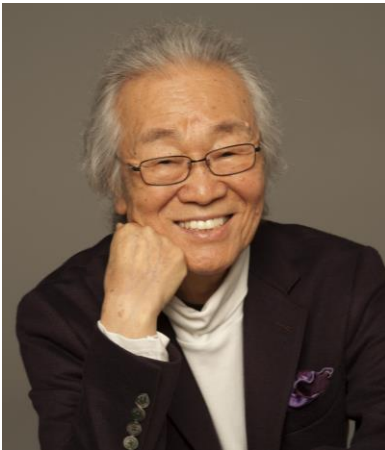


すがわら よういち

菅原洋一



- 1933 8月21日 兵庫県加古川市生まれ
- 1957 国立音楽大学声楽専攻科卒業
- 1958 タンゴ歌手としてデビュー
- 1967 「知りたくないの」が大ヒット、ファーストリサイタルを開催。
同年「NHK 紅白歌合戦」に初出場（以降22回連続）
- 1968 「誰もいない」で日本レコード大賞歌唱賞受賞。
- 1970 「今日でお別れ」で日本レコード大賞、他各賞を独占受賞。日本を代表するアーティストとして、その地位を不動のものとする。
- 1975 「乳母車」で東京音楽祭歌唱賞受賞。
- 1977 「第11回リサイタル」で芸術祭参加、優秀賞受賞。
- 1978 歌手生活20周年記念アルバムで日本レコード大賞顕彰。
- 1982 アルバム「ホテル」で日本レコード大賞企画賞受賞。
- 1992 郷里加古川市より第一回加古川市民文化賞受賞。

1998 歌手生活40周年記念アルバム(叙情歌集)「うたたね」発表。全国ツアー開催。

2001 5月「アルゼンチン建国記念日」を祝い「タンゴ・フェスタ2001」10月大正ロマンを彷彿させる昭和の名曲、心に残る平成の名曲を歌ったアルバム「初恋」等の発表記念コンサートを東京オーチャードホールにて開催。

海外アーティストとの共演も多く、1968～1970年にかけて、タンゴの王様“アルフレッド・ハウゼ楽団”や、カンツォーネの女王“ミルバ”とのレコーディングやステージ等で共演。また1985～1989年にかけて、アルゼンチンを代表するタンゴ・オルケスタ“レオポルド・フェデリコ楽団”や“ホセ・コランジェロ楽団”等の共演で絶賛を浴びる。アメリカを始めとする海外公演も多く、1988年にはソウルオリンピック前夜祭“ソウル・ソング・フェスティバル”に日本代表として出演するなど、その円

- 2003 歌手生活45周年を迎え、10月に2枚組記念CDアルバム“「歌人」～Singer～”発売。また、園まりとのデュエット曲
「アマンII (アマン・ドゥ)」をリリース。45周年記念コンサート
- 2004 第36回NHK「思い出のメロディー」に出演。(第43回、第48回思い出のメロディーにも出演)
- 2005 円熟味を増した歌声を楽しんでもらおうとクラシックスタイルに立ち返った「ニュークラシカルコンサート～日本の唄」を発表。ニュークラシカルコンサートを展開。翌年には、シリーズ第二弾「ニュークラシカルコンサート～世界の唄」を発表。
- 2007 シングル「ありがとう、ごめんね」発売。息子で作曲家の菅原英介をゲストピアニストに迎えたシリーズ第三弾アルバム
「ニュークラシカルコンサート～父と子の唄」発表。
- 2008 歌手生活50周年。全国でソロ・親子でのコンサートを開催。日本レコード大賞功労賞受賞。
- 2010 (社)日本歌手協会レーベル第1号歌手として「ビューティフルメモリー」(作詞:なかにし礼/作曲:菅原英介)を発売。喜寿記念コンサートをティアラ江東で行い好評を博す。
- 2012 歌手生活55年記念として全曲新録音のベストアルバム「ビューティフルメモリー 我が心の歌～80才の私からあなたへ～」発売。以降毎年〇〇才の私からあなたへシリーズのアルバムを発売。
- 2014 自身がセレクトしたベストアルバム「タンゴの世界～80才の私からあなたへ2～」発売。
- 2015 全編ピアノのみの演奏で同時録音したCDアルバム「ピアノと唄う愛の詩(うた)～81才の私からあなたへ～」発売。
- 2016 アルバム「私のこころに残る歌～82才の私からあなたへ～」発売。
- 2017 息子、菅原英介とのデュエットCDアルバム「息子と歌う思い出の歌～83才の私からあなたへ～」を発売
- 2018 歌手生活60周年。4/4アルバム「童謡誕生100年 大人のための子守唄」を発売。10/3アルバム「歌い続けて60年
ふり
返ればビューティフルメモリー ～85才の私からあなたへ～」発売。今作で第60回日本レコード大賞企画賞受賞。
- 2019 平成30年度文化庁長官表彰を受賞。10/2アルバム「和み～86才の私からあなたへ～」「～文化庁長官表彰受賞記念～究極ベスト」の2枚を同時発売！！
- 2020 9月、最新アルバム「和みII～87才の私からあなたへ～」発売。「菅原洋一コンサート2020 和みII」なかのZERO小ホールにて開催

2021 4月 神戸・松方ホールにて『菅原洋一コンサート 2021 和みⅡ～87才の私からあなたへ～』開催。

8/18、米寿記念の新曲「歌よ…あなたが居たから」発売! 作詞・作曲/吉幾三

2022 4月16日 神戸・松方ホールにて『菅原洋一米寿にうたう～歌よあなたが居たから～』開催。

生涯現役をモットーに、後世に歌い継ぐべき心の歌を歌い続けていきます